

青い空

つうしん Blue Sky

事故などの後遺症で「高次脳機能障害」を抱えている方、その家族の方、一人で悩んでいませんか？

同じような体験をした仲間が集まり、語り合しましょう。

「安心して集まる場が欲しい」「少しの時間だけかもしれないけれど一息つこう」

そんな思いからスタートしました。

8月20日月例会

当事者6名、理事長を含めた家族7名、支援者1名の参加でした。

～理事長から～

●2017年8月より、当法人の名称が、「特定非営利活動法人 脳外傷友の会高知 青い空」から「特定非営利活動法人 脳損傷友の会高知 青い空」に変更となりました。

●「2017 ジャパン×ナントプロジェクト」障害者の文化芸術国際交流事業の実行委員会 構成団体に青い空が関わっている旨の説明をし、10月にフランスのナントで開催される「2017 ジャパン×ナントプロジェクト」に理事長と職員の岡村が参加してくる。
<http://nantes.art-brut.jp/>

●平成29年8月5日・6日に開催された「平成29年度 厚生労働科学研究費 障害者政策総合研究事業 障害者ピアサポートの専門性を高めるための研修に関する研究」障害者ピアサポーター養成基礎研修に当事者1名と職員の岡村が参加してきた。

【ピアサポーター養成基礎研修に参加した当事者Eさんの感想】

何を内ばかりに閉じこもって 寛ぎを醸し出しゆうが!?もっと外を見ろ、楽しいことも、勉強になることもあるぞと言う、人生の大チャンスに廻り合いピアサポート基礎研修に参加させていただきました。

そこでまず学んだことは、ピアとは、同じ立場にある仲間であることです。もし、同じ障害者ではなく、その障害の知識を持っている人が、うん、その話分かる。。。。と言った所で、その障害者にとって、何の収穫に繋がるのでしょうか!?本当に分かると言えて、その人の孤独感を軽減でき、声なき声に耳を傾けられるのは……そうです。一番近いと所に入れるのは、そのことを経験している同じ障害者なのです。その障害者とその話の内容を共感出来れば、どれだけの安心感と出会える

のでしょう。

次に自分が目をパチくりしたことは、社会モデルの話です。自分は右半分が両目共見えません。道を歩く時でも、グルグルまきの階段を登り降りする時でも、足元にも気をつけ、右方向にも気をつけ、転びそうになったら、これ階段って言うか怪談と思うぐらいヒヤヒヤしていました。しかし、社会モデルの話によると、障害は主に社会によって作られたものであると言う話です。

最後になりましたが、この会に参加させていただいて自分が敏感に感じたことは、人と人との本当の温かさでした。自分ももっと自分の障害と向き合おうと感じました。

～参加者の近況報告で～

当事者 A さん

同じようなことを何度も言われると“カチン”と来る時がある。だめだダメだと思っていなくても不意に出ることもある。先日も作業中工場長に作業機械の取り扱いで指導を受けたが、工場長の言うとおりにするとうまくいく時はいいが、中のものが落ちることがあると分かっていたのだが、工場長がそれをやっしまい、みんなに聞こえるような大きな声で不満を言った。工場長に手招きされ別の場所に行き何事もなかったように工場長に「作業に戻ってもいいですか？」と話しかけると、工場長も「いいよ。」との返事があり作業に戻った。工場長と二人になってからの対応は自分でも良かったと思っている。

当事者 B さん

久しぶりに参加し、以前（1 年位前）の理事長と別人のような感じがする。声も違う。

理事長

よさこい祭りで地方車の上から大声を出していたので……。 (笑)

当事者 B さん

一つ目は、自分は倒れてから 16 年になるが、最近の発達障害関係の記事などを読むと、倒れる前から発達障害の傾向があったのではないのかな？と思う。

二つ目は、以前働いていた名古屋で 5 月に就労の集団面接会があり行ってきたが、高知発の飛行機に乗った際、上空に上がると意識はあるのだが気分が悪くなり座ったまま倒れた状態になり、帰りの飛行機の搭乗手続きでは「飛行機には乗せることができません。」ということで飛行機会社からストップがかかり、新幹線で帰ってきた。

医者診断があれば OK ということだったが、その日は日曜日で知った病院も無く、飛行機会社の言う通りにしたが、今思えばせめて降りたときに話をしてくれていたらなあ。と思った。

当事者 C さん

今老人ホームに行っているが自分が役立つのか不安があったが、ソファを掃除しているときお年寄りから「いつもきれいにしてくれてありがとう。」と言われて嬉しかった。お母さんも疲れて帰ってきても、おいしいご飯を作ってくれてありがとう。

家族 A さん

老人ホームではお年寄りに話しかけて怒られたり、対人的な見極めは難しいけれど、二人で話したんだん慣れてきた。

理事長

ある出来事に対して嫌な思いや、腹がたつこともある。それに対して攻撃の仕方によっては、いじめられている人からいじめる人の側になってしまう。そのような事にはならないように考えてほしい。

家族Cさん

息子の会社のお盆は6連休で帰ってきていました。元気そう！！妹の家族とも食事をし、趣味の車（ジムカーナ）に夢中。少しずつ子離れしたい。夫もパーキンソン病で10年になり、セカンドオピニオンで京大病院を受診したが、期待が大きすぎた。何事も一步一步。

家族Dさん

息子は一見元気。病気を持って復職したが、有給休暇がまだないので休日出勤をして病院に行く日を確保している。が、趣味の日はしっかり押さえている。婚活も元気に頑張っている様子です。

当事者Fさん

話をするときにブレーキが利かない時があるので、それを気を付けていたので今日初めに話をさせてもらった時は上がっていた。

BBQ 大会

日 時：平成29年9月17日（第3日曜日）

集合場所：青い空 集合時間：午前10：00

開催場所：波川公園（11：00）

〒781-2128 高知県吾川郡いの町波川

開始時間：午前11：00

参加費：中学生以上一人 1,000円

交通手段：皆で乗り合わせ（直接現地集合OK）

※主食（ご飯類）は各自準備してください

※今年はお酒の持ち込みをしないようにお願いします。

多くの皆様の参加をお待ちしています。

青い空の下、皆で楽しいひと時を過ごしましょう。

※ 申し込み締め切り：9月14日（木）17：00

問合せ・連絡先

TEL:088-803-4100 FAX:088-803-4420

メール：npo-aoisora@snow.ocn.ne.jp



波川公園 地図



日本脳外傷友の会 第17回全国大会 2017 in ぎふ

【交流会】

日時：平成29年10月20日（金） 時間：18:00～

会場：岐阜グランドホテル 西館地下1階 ロイヤル・シアター

【全国大会】

日時：平成29年10月21日（土） 時間：9:00～

会場：岐阜グランドホテル 西館2階 ロイヤルホール

※家族会の方で申し込みをされる方は「青い空」までご連絡お願いいたします。

TEL:088-803-4100 FAX:088-803-4420

メール：npo-aoisora@snow.ocn.ne.jp



当事者・家族の会 ご案内

月例会ご案内 日時：9月17日（日） BBQ
日時：10月15日（日） 10時～13時（毎月第3日曜日）
場所：青い空（参加費：無料）
連絡・相談窓口：NPO法人 脳外傷友の会高知 青い空
就労継続支援B型事業所 青い空（平日9:30～17:00）
〒780-8040 高知市神田462-7
Tel：088-803-4100 Fax：088-803-4420
青い空携帯：090-9450-2990
E-mail：npo-aoisora@snow.ocn.ne.jp

女子会ご案内 日時：9月9日（土）
詳細は和田さんにお問い合わせ下さい。
お問合せ：090-3186-6701（和田さん携帯）

つどいご案内 日時：9月23日（土）
場所：つどい処
時間：午前10時
お問合せ＝TEL：0889-52-2880（つどい処）



当事者・家族の会 入会のご案内

「NPO法人 脳外傷友の会高知 青い空」は、事故や病気で脳を損傷し、その後遺症として高次脳機能障害をもつ当事者および家族に対して、高次脳機能障害についての正しい知識や情報の提供および社会参加を促進するための事業等を行うことで、当事者の日中活動の場を確保し、当事者・家族が安心して生活できる環境を整え、併せて社会の理解を得るための活動を行うことを目的に設立されました。

当会の趣旨、活動にご賛同いただける当事者・ご家族の皆様、市民の皆様、医療・福祉分野で、ご関係のある個人又は団体の皆様、どうか正会員または賛助会員としてご支援いただければありがたく存じます。

・入会金：10,000円（正会員のみ） ・正会員年会費：5,000円 ・賛助会員会費：3,000円

NPO法人 脳外傷友の会高知 青い空 〒780-8040 高知県高知市神田462番地7

TEL：088-803-4100 FAX：088-803-4420

E-mail：npo-aoisora@snow.ocn.ne.jp URL：<http://blue-sky-kochi.com/>